

事業番号	16 01 15	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	組織犯罪対策事業			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	組織犯罪対策課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり		E-mail	police-sotai@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	S29 ~		

1 事業の概要

目指す姿	県民の負託に応え、安全で安心な県民生活の実現を図るため、暴力団、来日外国人犯罪、銃器・薬物事犯などの組織犯罪に対し、効率的かつ適正な捜査を行うとともに、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」及び「長野県暴力団排除条例」に基づき、本県暴力団の組織実態の解明、暴力追放活動等を推進して暴力団の弱体化・壊滅を図り、安全で平穏な社会づくりを目指す。						
現状	暴力団は、来日外国人・右翼団体等と手を結び、あるいは組織を背景に多種多様な犯罪を引き起こし、県民の大きな脅威となっている。また、来日外国人組織による犯罪は地方にも波及し、凶悪・悪質化が進んでいる。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)		【左記の説明、根拠法令等】				
	県民との協働による実施：困難		警察法、警察官職務執行法、刑法、刑事訴訟法、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律、長野県暴力団排除条例 他				
事業内容	① 成果目標 (H25)						
	○ 暴力団など犯罪組織の弱体化・壊滅、薬物・銃器犯罪の取締りの徹底を図る。 ○ 犯罪インフラ(犯罪を助長・容易にする基盤)の解明と事件検挙を徹底するとともに、犯罪収益の剥奪と関係機関等と連携した犯罪インフラを生まない環境づくりの推進を図る。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25実施内容	H25		H26
					(当初)	(決算)	(当初)
		1. 外国人犯罪対策	直接	・事件等通訳謝金、研修会の開催	12,273	10,987	11,619
	2. 暴力団対策	直接	・暴力団捜査、行政命令処分等に要する経費	583	152	526	
	3. 暴力団からの被害防止対策	直接委託	・事業所等に対する責任者講習委託料 等	4,167	4,157	4,311	
	4.(公財)長野県暴力追放県民センター補助金	補助金	・(公財)長野県暴力追放県民センターへの補助金	5,887	5,887	5,887	
	5. 組織犯罪捜査経費	直接	・薬物検査試薬等の整備、捜査支援システムのリース料	3,490	3,485	3,565	
	合計			26,400	24,668	25,908	
事業コスト	区分(単位:千円)						
	予算額	前年度繰越	0	0			
		当初予算	47,416	31,117	26,400	25,908	
		補正予算	-2,100	0			
		合計(A)	45,316	31,117	26,400	25,908	
	Aの財源	国庫支出金	9,020	8,117	6,286	5,943	
		県債	0	0			
		その他()	11,659	0			
	一般財源	24,637	23,000	20,114	19,965		
	決算額(B)	36,508	28,695	24,668			
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01		
	概算人件費(C)	83	83	83	83		
	概算事業費(B(A)+C)	36,591	28,778	24,751	25,991		
成果目標の達成状況	項目	H24末(実績)	H25			H26	
			目標	成果	達成状況	目標	
	暴力団員等による事案検挙					260人	
	薬物事犯の検挙人員					80人	
目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暴力団対策を効果的かつ積極的に推進した結果、検挙人員が271人(+12人)、暴力団対策法に基づく行政命令6件(+2件)と、前年と比較していずれも増加した。また、長野県暴力団追放県民センターとの連携により、県民規模の大会の開催や事業者に対する講習等を実施し、社会全体の暴力団排除活動を効果的に推進した。 ○ 来日外国人対策を強力に推進し、来日外国人の検挙人員が138人と前年比13人増加した。 ○ 薬物事犯対策を強化した結果、検挙件数が121件となり、前年に比較して22件と大幅に増加した。 ○ 犯罪インフラ対策を的確に推進した結果、犯罪収益の隠匿行為を検挙するなど、犯罪収益の剥奪が図られた。 						

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民の安全・安心を脅かす暴力団、来日外国人犯罪、銃器・薬物事犯等の犯罪に的確に対応し、更なる取締りの強化を図る。 ○ 長野県暴力団追放県民センターとの連携を図り、官民一体となり、社会全体から暴力団排除を図る。